

**令和5年度  
札幌市立白楊小学校  
学校経営方針**

**学校教育目標**  
 ○よく考え 工夫する子  
 ○心の豊かな 思いやりのある子  
 ○力を合わせて がんばる子  
 ○明るく 元気な子



令和5年4月3日

◆子どもの実態  
 <強み>  
 ○素直、誠実  
 ○理解力、表現力  
 ○責任感、規範意識  
 <課題>  
 ●より確かに判断する力  
 ●より高い目標を設定し実現を図る姿勢

◆白楊の心  
 ◎どの子にもよさがある  
 ◎どの子にも可能性がある  
 「よさ」と「可能性」を大きく育てたい  
 ◆教職員の願い  
 ○主体的な動きができる子どもに  
 ○やり抜く強い心の子どもに

◆札幌市の教育が目指す人間像  
 「自立した札幌人」  
 ◆令和5年度 学校教育の重点  
 <包括的な重点課題>  
 ○さっぽろっ子「学びのススメ」の活用  
 ○小中一貫した教育の推進  
 ○ICTを活用した教育の推進  
 ・家庭・地域とともにある学校づくり  
 ・知・徳・体の調和のとれた育ち  
 ・札幌らしい特色ある学校教育  
 ・子どもの発達への支援  
 ・信頼される学校の創造  
 ・教科等の枠組を超えた教育

「ふるさと札幌」における  
 学び・成長に誇りをもてる教育

令和5年度 学校経営の重点  
**【自律】と【協働】**  
 「自ら考え 決める子ども」  
 「他者を尊重し 自ら働きかける子ども」の育成

**【自律】 自ら考え 決める子ども**  
 ◎自分の命や生活を自己管理し、豊かに生きていくための**自己の在り方を自ら定める子ども**の育成を目指す。  
 ◎子どもの自己選択、自己決定を尊重すると共に、「**何のために**」と、**根拠や目的をはっきりさせる関わり**を通して、質の高い目標や課題をもてるようにしていく。

**【協働】 他者を尊重し 自ら働きかける子ども**  
 ◎自分を大切に、人に優しく、**他者に働きかけることに喜びを感じる子ども**の育成を目指す。  
 ◎自分が世の中に生きていることを意識させると共に、**人として誰かのために役立つことができる場を組織**していく。

人に頼らないことではない。自分の課題を自覚し、他者に助けを求めたり、つながって考えたりする、「協働」を通して、課題を解決したり、新たな自己を創ったりできる。そのような自己管理、自己形成ができる存在となることが「自律」である。

**「何のために」「何を」「どのように」  
 感染症対策をふまえた教育課程の実施**

**取組と評価の観点**

**価値** 真・善・美・愛あるいは仁など人間社会の存続にとってプラスの普遍性をもつと考えられる概念

**「学ぶ力」の育成** 子どもとともに、学ぶ**「価値」**を創り上げる取組  
 【授業改善】  
 ○「**問い**」「**対話**」「**自己決定**」から重点に迫る授業研究  
 ○自分を見つめ見通す力を付ける「**書くこと**」「**ふり返し**」  
 ○「**学ぶ力**」育成につながる「**目的**」を**明確化したタブレット端末活用**  
 ○**学びが「校外に広がる」**題材開発(生活科・総合的な学習)  
 【学校行事・児童活動】  
 ○「**子どもの目標**」の**明確化**、「**活躍の場**」の**確保**、「**ふり返し**」の**重視**

**「豊かな心」と「健やかな体」の育成**  
 子どもに、「**価値**」を伝え、共有し、行動化を求める取組  
 【生活指導～学級活動・SST・AAAを通して～】  
 ○**自律と協働を支える生活習慣づくり**  
 ・「あいさつ」「あるき方」「あとかたづけ」「**あたたか言葉**」を重点とする計画的な指導  
 ・**学年生活指導担当と生活創造部との連携による継続した指導体制の確立**  
 ○生命を大切に、「自分」と「仲間」への「**思いやり**」の心を育む指導の充実  
 【道徳教育】  
 ○価値項目「**自律**」「**個性の伸張**」「**相互理解**」を重点化した指導の推進  
 【体力向上プロジェクト】  
 ○「**運動の日常化**」を通して「**運動好きな子ども**」を育てる環境の**整備更新**

**心の居場所と通い合いのある学年・学級経営と組織的支援の充実**  
 子どもとともに、「**対話**」する**「価値」**を味わう取組  
 【学年・学級経営】  
 ○子どもの声を「**受け止め**」「**認め**」「**プラス1**」の評価  
 ○「**いじめを生まない**」人間関係づくりへの積極的な支援 ※いじめアンケート結果活用  
 【子どもの課題に対する組織的支援】  
 ○子ども一人一人の自律を「**みんなで支える**」体制の充実

**よりよい教育環境づくり** 自律と協働の**「価値」**を生み出す環境づくりの取組  
 【教職員は最大の教育環境】  
 ○「**教職員の自律**」が子どもの自律へ  
 ・子どもと「**信頼関係**」を築く ・子どもに「**考えさせる**」 ・子どもの話をしっかり「**きく**」  
 ・子どもを「**見守る**」「**見届ける**」 ・子どもに「**寄り添う**」「**尋ねる**」(・どうしたいのか・どう5つの条件を成立させ子どもに「**自律**」の心を育む。思うのか・何を助けてほしいのか)  
 ○**言葉を大切に**した**対話と指導**の徹底  
 ○**自律の精神**で担当校務分掌を進める体制づくり  
 ・まず「**立案**」「**行動**」、**緻密な具体化と丁寧な配慮**、**進捗の管理**、**見極めと申し送り**  
 ・自分が、みんなが、**自信をもって取り組めることを実現する研修の日常化**  
 ○「**共有**」を大切に**した学校組織づくり**  
 【校内外環境の充実】  
 ○「**細やかな整備**」「**整理整頓**」による美しい教育環境の保持